

令和5年度 長崎県立平戸高等学校関係者評価

1 評価の実施期日

令和6年2月21日(水) 15:00~16:30

2 学校関係者評価委員

学校評議員と兼務 5名

3 学校関係者の評価の内容

(1) 学校現況報告

・学校経営方針、検定合格状況、部活動実績、進路決定状況、授業研究会、教育相談

(2) 学校評価説明

・生徒、保護者、職員評価アンケートの結果と分析

(3) 委員からの意見等

- 地域や外部機関と連携・協働したふるさと学習や探究活動・ボランティア活動に取り組み、校内外での活動をもった生徒の育成を、さらに推進してください。
- 県の研究指定や市の事業を活用して教育活動が充実していることがわかりました。学校経営方針を通した校長先生の思いもよく伝わりました。
- 明確なビジョンを持って学校経営に取り組んでいることがわかりました。
- 職員が一丸となり、個を重視したふるさと学習やキャリア教育・探究活動を支えてくださっていることがよく伝わってきました自己肯定感が高まることを期待しています。
- アンケートの結果は全体的に評価が高く、大変すばらしい。
- 細やかに評価項目が検討されており、その結果の高さは納得がいく。
- 学習意欲がさらに高まるよう工夫していただけることを願っています。
- 挨拶することに慣れている生徒、そうでない生徒見受けられます。時や場に応じた自然な挨拶ができる生徒が増えてくることを期待します。
- 部員が少ない中でのチーム編成ご苦労がうかがえる。
- 少人数での取り組みは大変だとは思いますが、一生懸命活動していることがよく伝わってきます。
- 生徒たちの自主的・主体的な取り組みはさすが高校生だと感心させられました。
- それぞれの進路希望に添うことができるようサポートしていただき感謝しています。
- 公立大学合格おめでとうございます。就職については、内定率100%に大変驚いています。
- 学習方法の工夫が良く伝わりました。今後も生徒と時代のニーズにあった教育活動を進めてください。
- 学習に課題を持つ生徒が、学びの共同体で学ぶ姿はすごいことだと思っています。
- 支援を要する生徒に、様々な側面からサポートしておられることが伝わります。
- 別の会でも情報交換をしているかもしれませんが、支援委員会については、回数を増やしてもよいかと思いました。